

## 福知山市放課後児童クラブ運営事業のあり方検討に関する サウンディング型市場調査の結果について

本市の放課後児童クラブにおいて、近年、利用児童数の増加、利用ニーズが多様化する中、支援員の人材確保や育成を図ると共に、サービスの充実と質の向上などが求められております。

これらに対応するため、持続的で効率的な運営体制の構築、サービスの向上・多様なニーズへの対応に繋がる新しい仕組みなど、民間事業者のノウハウやアイデア、市場性の有無等を把握し、今後の放課後児童クラブの運営手法を検討していくためにサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

### 1 実施概要

#### 【実施期間及び内容】

- 実施要領の公表・・・・・・・・・・令和8年1月13日（火）
- 放課後児童クラブ見学会の開催・・・・・・・・令和8年2月13日（月）
- サウンディングの実施・・・・・・・・・・令和8年3月17日（火）～18日（水）

#### 【サウンディング実施方法】

- 個別対話方式

#### 【参加事業者数】

- 放課後児童クラブ見学会・・・・・・・・7者参加
- サウンディング当日・・・・・・・・4者参加

### 2 調査内容

サウンディングの調査（対話）内容について、次の項目について実現可能な意見や提案を求めました。主な内容は次のとおりです。

#### （1）公設公営の直営形態から、公設民営（業務委託等）などへの参画意向

- 運営業務の一括受託を希望する事業者のほか、本市の支援員研修や体験学習（プログラム提供）等への支援を希望する事業者もあった。

## (2) 業務遂行と課題解決に関する提案

- 各児童クラブ・支援員による児童等への対応を平準化するとともに、支援員の質の向上を図るため、細やかな巡回・支援が大切であるとの意見があった。
- 児童クラブが抱える課題の解決を図るため、第三者的な立場から助言・指導に関わる体制が重要であるとの提案があった。

## (3) サービス向上の取組・アイデアに関する提案

- 児童の出欠管理や保護者連絡機能などを有したアプリを導入することで支援員・保護者の負担軽減・運営の効率化が図れるという意見があった。
- 児童クラブの運営においては、各事業者とも創意工夫された、様々なイベント、特色あるプログラムが用意されていた。

## (4) 持続的・効率的な運営モデルに関する提案

- 支援員の確保、特に若年層の確保には一定水準の給与設定を行なうことが必要であるとの意見があった。
- 現場の課題やトラブルに対して継続的に関与し、改善を図る伴走型支援を進めていくことが重要であるとの意見があった。

## (5) 関係機関との連携方法に関する提案

- 児童クラブを安定的に運営していくには、学校・保護者・行政との日常的な情報共有・連携体制を強化する必要があるとの提案があった。

### 3 今後の方向性等について

サウンディングの調査（対話）の結果を参考とし、今後、本市放課後児童クラブの運営方法などを検討します。

### 4 問合せ先

福知山市教育委員会事務局生涯学習課

住所 〒620-8501 京都府福知山市字内記13番地の1

電話 0773-24-7067